

いつもお世話になっております。ファクスお借りして恐縮です。ご発注よろしくお願いたします。

書肆心水 FAX 042-680-9212

近代日本金融史要

(明治大正編) 創業・戦勝・国際化
(大正昭和編) 震災・恐慌・総力戦

明石照男 鈴木憲久 各本体5400円+税

金融から見る激動の日本近代の姿

時代がつくる金融、金融がつくる時代

明治大正——成長から爛熟へ。大正昭和——波瀾から破局へ。激動の日本近代国家の運命と金融、そのアウトライン。生活と農工商業から国家行政、戦争にいたるまでを動かす力である金銭の流れ。そのありようから浮かび上がる近代日本の姿。(『日本金融史』全三巻の圧縮再編入門版)

明石照男 (あかし・てるお／1881-1956) 1906年東京帝国大学法科大学政治科卒業。1911年第一銀行入行、1935年同行頭取。1940年日本銀行参与理事。1943年帝国銀行会長。1945年貴族院議員。1946年公職追放。1951年日本経済団体連合会顧問。著書『明治銀行史』『青淵渋沢栄一』『三聖人の経済道徳観』等。

鈴木憲久 (すずき・のりひさ／1889-1960) 東京商船大学中退。1930年東京帝国大学経済学博士。大阪毎日新聞経済部記者、時事新報論説員、拓殖大学教授・総長、日本大学教授を歴任。著書『最近日本財政史』『統制経済と景気の動向』『国民経済と広域経済』『財政新講』等。

明治大正編

維新前後の通貨金融情勢
国立銀行時代
中央発券銀行の創立
日本資本主義の生成期
日清戦争中および戦後における金融界
特殊銀行の創立
日露戦時および戦後の金融界
各種銀行の発展と銀行業の変遷
むすび [明治編]
外国為替業務の伸展
外資輸入と対外投資
金融市場の発達
金融機関に関する法制および行政施設
大正九年の大恐慌と後始末
財界の反動後における金融界の大勢

金融関係諸制度の改廃および創始
恐慌一段落後の財界状態

大正昭和編

関東大震災と善後施設
整理時代における財界の大勢
金融機関の整備改善
むすび [大正編]
震災手形善後処理
金融恐慌
金解禁および金再禁
準戦時体制下の金融界
日華事変期の金融界
太平洋戦争と金融界
終戦後の金融界
附録 各巻序文類

新刊
注文扱返条付
清藤

各	近代日本金融史要 4月末刊行 (明治大正編) (大正昭和編) 二巻分売 明石照男 鈴木憲久 (明治大正編) ISBN978-4-910213-60-6 C0021 (大正昭和編) ISBN978-4-910213-61-3 C0021 四六判 各320頁 各本体5400円+税
	FAX 042-680-9212 https://shoshi-shinsui.com
部	書肆心水 Shoshi Shinsui

※初回配本分のご返品はご面倒ですが一年以内めどにお願い申し上げます

ご注文は JRC へ 03-3294-2177

すべての取次への出荷が可能です。返品は版元指定の期間内で長期にお受け致します。(了解者 JRC 宮尾)